

Culture Niigata

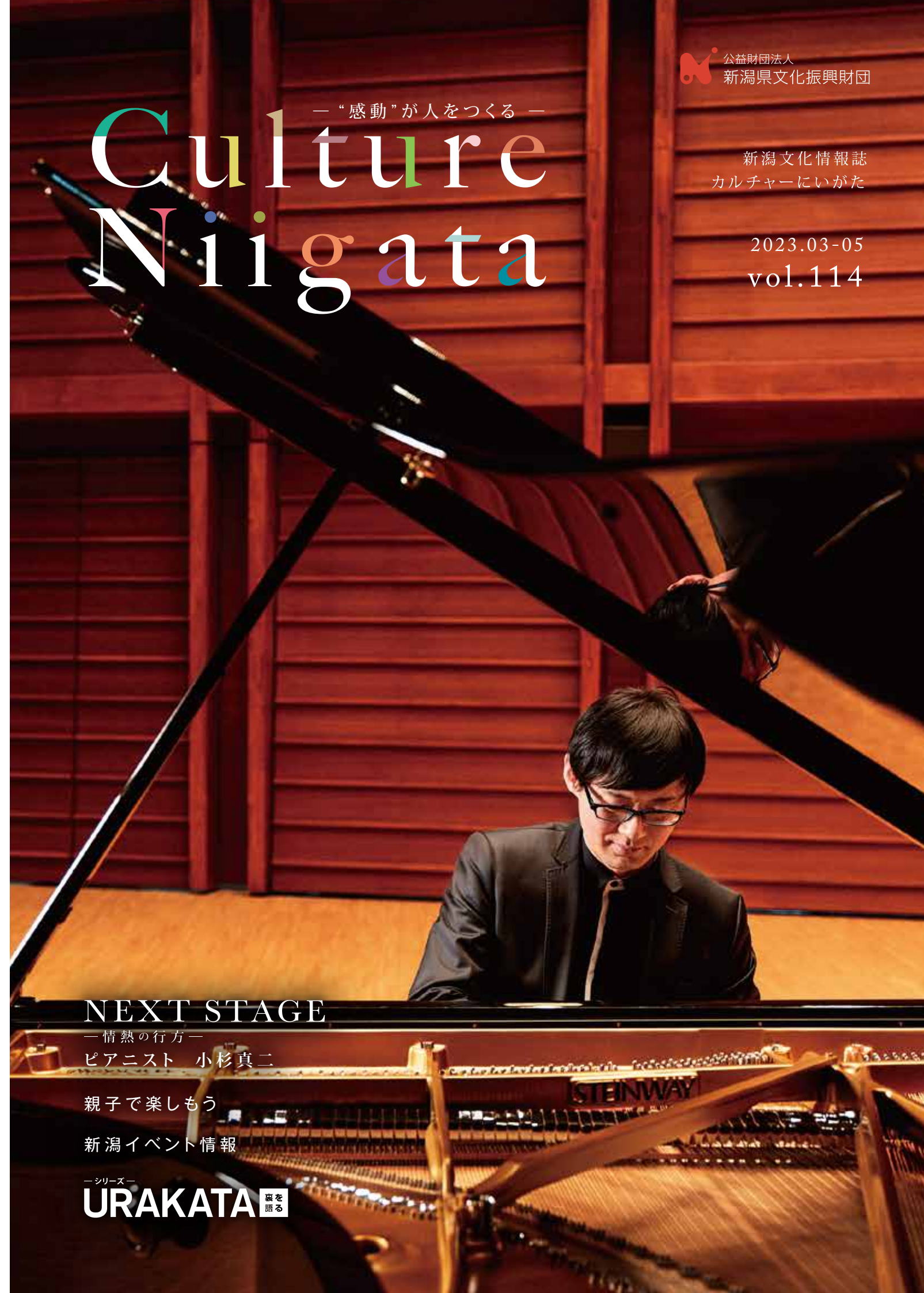
— “感動”が人をつくる —

Culture Niigata

2023.03-05
vol.114

【令和5年2月25日発行】発行・編集／(公財)新潟県文化振興財団

編集・制作／(株)関東朝日広告社 デザイン／磯野和也 印刷／昭栄印刷(株)



NEXT STAGE

— 情熱の行方 —
ピアニスト 小杉真二

親子で楽しもう

新潟イベント情報

— シリーズ —
URAKATA 展を語る

新しいマイカーで
どこへこう。

JAバンク 新潟

マイカーローン キャンペーン!

2023.1.1^{SUN} - 3.31^{FRI}

最下限
金利
年 **1.00%**

[変動金利 / 保証料別途]

JAマイカーローンの
おトクでうれしい **2つのポイント!** ©よりそう

ポイント1 新車も中古車も同じ金利!

ポイント2 ネットからの申込みで
誰でも**最下限金利!**

お申込みは
こちらから

ローン商品内容(保証機関によって異なります。)			
商品名	マイカーローン【一般型】	マイカーローン【三菱UFJニコス保証型】	マイカーローン【(株)ジャックス保証】
お支払い	自動車・バイク等の購入資金、運転免許取得資金、自動車ローンからのマイカーローンの借換資金、その他自動車等にかかる費用(登録費用・修繕費用・保険料等)		
ご利用 いただける方	・お借入れ時の年齢が満18歳以上75歳未満で最終償還時の年齢が満70歳未満の方 ・原則として、年収(または営業)年額が60万円以上の方 ・原則として前年度税込年収150万円以上の方 ・その他JAが定める条件を満たしている方	・お借入れ時の年齢が満18歳以上75歳未満で最終償還時の年齢が満70歳未満の方 ・原則として、年収(または営業)年額が60万円以上の方 ・その他JAが定める条件を満たしている方	・お借入れ申込み時の年齢が満18歳以上74歳以下で最終償還時の年齢が満70歳以下の方 ・原則として、年収(または営業)年額が60万円以上の方 ・その他JAが定める条件を満たしている方
ご融資金額	10万円以上1,000万円以内		
ご融資期間	6ヶ月以上10年以内		
担保・保証	担保・保証人は原則不要です。新潟県農業信用基金協会の保証を受けていただきます。	担保・保証人は原則不要です。三菱UFJニコス(株)の保証を受けていただきます。	担保・保証人は原則不要です。(株)ジャックスの保証を受けていただきます。
保証料	年0.65% (一律いずれいずれいずれい)	年0.79% (原則いずれい)	年0.68% (原則いずれい)
手数料	繰上返済や返済条件を変更する場合には、別途JA所定の手数料が必要となります。		

インターネットで簡単仮申込み! 24時間受付中!

- 1 スマートフォン/パソコンで検索し、ネット上で仮申込み
- 2 案内に従ってお住まいの郵便番号を入力
- 3 該当のJA・金利情報を確認
- 4 お借入れ希望商品・お申込み金額等の必要事項を入力

仮審査結果はご登録のメールアドレスへ

※インターネット仮申込みの取扱いの一部保証機関に限られます。※仮審査完了後、保証期間の定められた期間内に本申込みいただく必要があります。※都合によりお返事が遅れる場合がございます。※各ローン商品の詳しい内容については、店頭にて説明書をご用意しているほか、返済額の試算も承っております。※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

※最下限金利・適用条件は、各JAによって異なります。詳しくはお近くのJAまでお問い合わせください。
※最下限金利適用条件に該当しない場合は、店頭表示金利(変動金利/年3.9%・令和4年12月1日時点)が適用される場合があります。
※上記金利は、全JAの統一金利ではありませんので、実際の適用金利は各JAまでお問い合わせください。

※キャンペーン期間中にお申込みされ、令和5年4月28日(金)までにお借入れされた方が対象となります。
※別途、年0.65%~年0.79%の保証料がかかります。保証料は保証機関によって異なります。
※最下限金利の適用にはお住まいの住所を特定する必要があります。金利は各自治体により異なる場合があります。
※お借入期間中に適用条件を満たさない場合や、ご返済の滞りなどが発生した場合は、最下限金利を中止させていただく場合があります。
※ご融資金利はJA所定の標準金利(パーソナルプライムレート)を基準として、年2回見直しを行います。



NEXT STAGE

—情熱の行方—

ピアニスト
小杉 真二 Shinji Kosugi

これからの舞台芸術を担う、新潟ゆかりのアーティストを紹介する「NEXT STAGE」。今回登場いただくのはピアニストの小杉真二さん。昨年、演奏活動30周年を迎えた小杉さんに、緑の深い柏崎市文化会館アルフォーレでこれまでの歩み、そしてピアニストとしての思いを聞いた。

「今回が最後かもしれない」という気持ちで全身全霊での演奏をいつも心がけています

柏崎市文化会館の音の響きは演奏家にとって憧れ

—昨年、コンサート活動開始から30年という大きな節目を迎えました。改めてどのような感慨がありますか？

まず、これまでコンサートを主催してくださった方々、演奏を聴いてくださった皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

一つひとつのコンサートが貴重な経験で、毎回、何かしら得るものがありました。気づいたら30年、あっという間だったなというのが正直なところですよ。

—今回、取材場所として選ばせていただいた柏崎市文化会館アルフォーレでも何度か演奏されています。

2016年に現代を代表するポーランドのピアニスト、クリスチャン・ツィメルマン氏が、ここの音響に魅せられ曲を録音したほどの素晴らしいホールです。ここで演奏できるというのはピアニストとしてとても光栄なことなのですが、ありがたいことに何度か呼んでいただいていた演奏させていただいているんです。

初めて出演させていただいたのは12年7月、ここのオープン記念として開催された「池辺晋一郎 音楽の不思議～アルフォーレの響き～トークコンサート」でした。その後、ピアニストの南雲竜太郎さんとのピアノデュオコンサートも何度かさせていただいています。特に印象深かったのは17年10月に行われた新潟県中越沖地震10周年復興記念・柏崎市文化会館アルフォーレ5周年記念「アルフォーレ避難訓練コンサート」



2017年10月9日新潟県中越沖地震10周年復興記念／柏崎市文化会館アルフォーレ5周年記念「アルフォーレ避難訓練コンサート」(小杉真二&南雲竜太郎ピアノデュオ)

ト」。演奏中に地震が起きたという想定でお客様が避難を経験するというコンサートです。なかなかできない貴重な経験であり、私自身、とても勉強になりました。

—新潟県文化振興財団主催「マイタウン・コンサート」でも、2000年に塩沢町公民館、06年に弥彦総合文化会館、妙高市文化ホール、09年には一とびあ中郷と、県内のさまざまな町で演奏していただいています。

自分ではなかなか行くことのできない土地へ出かけていくのが新鮮で楽しいです。クラシック音楽を生で聴く機会があまりない方々がたくさん来てくださいます。中には「農作業の合間に来たよ」なんて声をかけてくださる方もいて温かい気持ちにさせてもらうことも。私自身、白根市（現在は新潟市南区）という自然豊かなところで育ったせいも、特に田園風景や、山々が連なる景色が広がる町へ行くと懐かしい気持ちになるんです。「こういうところで演奏するのが好きなんだな」と改めて実感することも。機会があれば、また出演したいですね。



体全体で音楽を感じながら演奏する先輩に衝撃を受けて

—そもそも小杉さんがピアノを始めたきっかけは？

音楽とは全く関係ない家庭環境で育ったのですが、小さい頃から絶対音感がありました。買ってもらったおもちゃのピアノで、ラジオから流れてくる音楽をそのまま音にして弾いていたようです。親が驚いてピアノを習わせようと、お寺を借りてピアノを教えている先生の教室に通わせてくれました。小学校へ入ったときにアップライトのピアノを買ってもらって、それからは毎日夢中で練習していましたね。教室の発表会では、他の生徒は

練習してきた曲を弾くのに、私だけその場の即興で自分が好きな曲に伴奏をつけたものを弾いたりしていました。「自由曲」の意味を取り違えていたようです(笑)。そして中学生の頃、音楽の道に進みたいという思いが芽生え始めグランドピアノを買ってもらい、高校へ入ってからどうしても音楽大学へ行きたいと思い、親にお願いして、東京の先生のもとへレッスンに通わせてもらいました。未知の音楽の道へ進ませてくれた両親には感謝しています。

—東京の先生のレッスンはいかがでしたか。

とても刺激的でした。今、ピアニストとして活躍されている及川浩治さんが、私がレッスンを受けている先生のお弟子さんでした。その頃、留学されていたのですが、一時帰国された際、先生のところで演奏を披露していただいたことがあったんです。この及川さんの演奏を聴いた瞬間、体中に電気が走るような衝撃を受けました。及川さんは全身で音楽を感じ、魂で演奏されていることがひしひしと伝わってきたんです。その後、ありがたいことに及川さんが留学先で師事するジュリア・ガネヴァ先生が来日された際、一度習うことができたのですが、ジュリア先生の感情表現も素晴らしくて感動がとまらなかった。このとき、強く「この2人のようにピアノが弾ける人になりたい」と思ったのを今でも鮮明に覚えています。

—国立音楽大学へ入学され、途中で退学。大阪芸術大学へ編入学されていますが、なぜだったのでしょうか。

実は20歳の頃、あるコンクールで南雲さんと出会ったのですが、彼の影響が大きいんです。私は英才教育を受けないうままでしたし、及川さんやジュリア先生のような全身で音楽を感じながら演奏するということに重きを置いていました。そんな時、大阪芸大に通っている、南雲さんがクラウディオ・ソアレス先生に師事し、いかに冷静にピアノをコントロールするかを学んでいると知りました。その話を聞き、今までとは違うアプローチの演奏法を習得したくなり、そのためにはソアレス先生に師事するのが一番だと考え、大阪芸大に編入学したわけです。

—ピアノをコントロールするというのとはどういうことでしょうか？

自分の体から指先に気持ちが伝わり、その指先がどう鍵盤に触れるかで音が決まり、それが連なって一つの音楽になっていきます。つまり、指先のタッチの仕方によって演奏が変わってくるわけです。そこをいかにコントロールできるかということです。在学中は、そのことをソアレス先生から学びました。ソアレス先生の教えと、先ほどお話した及川さん、ジュリア先生から受けた衝撃、この2つの経験があったからこそ、今の自分があるのだと思っています。

—では、プロのピアニストになろうと思われたのはいつ頃だったのでしょうか。



22歳の頃、イタリアで開催された第9回マルサラ国際ピアノコンクールに入賞したことが大きかった気がします。その時、私を気に入ってくださった審査員の先生とのお話や、その時知り合って仲良くなったコンテスタントからもとても貴重な影響を受けました。その後、まだ在学中でしたがコンサートの依頼を頂けるようになり、現在まで続いている感じなんです。

偉大な作曲家が残した楽譜にある音楽をお客様と共有できる喜び

—今、ピアニストという仕事のどんなところに魅力を感じて続けておられますか？

100年から300年位前に偉大な作曲家が残した楽譜があるので、私たちは当時の音楽に触れることができます。その楽譜から自分が感じたものを、自分の体を使い、ピアノを通して音にできる。そして聴いてくださるお客様に届けるだけでなく、感動を共有できる。そこに素晴らしさを感じています。

—演奏する際、心がけていることは？

先入観を持たず、まっさらな気持ちで楽譜を深く読み、そこで自分がどう感じるか、心がどう動くかに重点を置いて演奏に臨むようにしています。毎回、今の自分ができていることをそこで探しながら演奏しているようなところもありますね。それと、演奏会場が違うと毎回違うピアノで演奏することになるので、そこにあるピアノと仲良くすることも大切にしています。

—ピアノと“仲良く”なるとは？

毎回、自分と相性の良い楽器に出会えるわけではないのですが、たとえ相性の悪いピアノだったとしてもお客様の心に自分の想いを届けたい。だから、そのためにはその楽器の状態を理解することも大切だと思います。

ピアノは、感情から生まれる指によるタッチを通して鍵盤が動きハンマーが弦を打って音が出る仕組みになっているのですが、この鍵盤の重さや反応が楽器によって異なるんです。鍵盤の重さや反応が違うと、体の反応も変わってくるので、演奏も変わってしまうんです。若い頃に自分の楽器の鍵盤の重さを知るために、鍵盤の上に10円玉を重ねて何枚で動き出すかを調べたりしたことも懐かしく思い出します。今でも本番の楽器と仲良くなれるように毎回想像力を働かせて練習しています。

—先ほどお名前が出た南雲さんとは、ピアノデュオコンサートはずっと続けてこられ、今年で11年目になります。この活動について改めて教えてください。

南雲さんが声をかけてくださって始まったものです。ピアニストとしてのキャリアも演奏スタイルも違うので最初の頃は何度かぶつかりました。でも、こんなに長く続けているということは気が合う証拠ですよ（笑）。タイプが違うからこそ一緒に演奏したときに、違う何かはそのつど生まれるのが楽しいんです。これからも二人で続けていきたいです。

—今後の夢について聞かせてください。

コンサートでは毎回全身全霊、「今回は最後かもしれない」という思いで弾いています。それと同時に、コンサート活動が生活に溶け込んでより自然なものとなり、この幸せな時間をできる限り長く聴いてくださる皆様と共有したいと思っています。

—コンサートだけでなく、後進の育成にも力を入れているとうかがっています。

もともと人に教えるのが好きなのもあり、千葉と新潟の2拠点で個人レッスンを行っています。幼い頃から通っている子たちが巣立っていく姿を見ると励まされます。大人の生徒さんには音楽そのものを人生の一部ととらえて大切にされている方が多く、刺激を受けています。ここも私にとって大切な“音楽の場”ですね。

撮影協力：柏崎市文化会館アルフォーレ

Question & Answer

Q. どんな子どもでしたか？

押し入れの中で写真を現像したり、畑で野菜作りをしたり。興味を持つと、とことんハマってしまう子でした。一人でボールと空を眺めるのも好きでしたが、友だちとワイワイ騒ぎながら遊ぶのも大好きでした。

Q. 今、ハマっているものは？

ずっと観葉植物にハマっていて、足の踏み場もないくらい数々の観葉植物を部屋に置いています。アメジストなど鉱石もいろいろ集めています。

Q. 好きな映画または小説または絵画は？

シャガールの絵が好きで、部屋に飾っています。

Q. 一番リラックスするのはどんなとき？

新潟の実家に戻ってきて、土手から山の景色を眺めているとき。自然が好きなのでホッとします。

Q. 新潟で好きな場所は？

日本海が見える景色も気に入っています。シーサイドラインをよくドライブしていますよ。



小杉真二

新潟県出身。1989年国立音楽大学入学。91年第10回飯塚新人音楽コンクール第1位、第1回国際ピアノデュオコンクール(東京)グランプリ受賞。92年大阪芸術大学へ編入学。93年第9回マルサラ国際ピアノコンクール(イタリア)入賞他、数々のコンクールにおいて上位入賞。94年大阪芸術大学を首席で卒業し、学長賞受賞。在学中より現在に至るまで各地でのリサイタル、東京交響楽団をはじめとするオーケストラとの共演、ゲーテ・トリオ、ベルリン・フィル八重奏団との室内楽の共演などのコンサート活動を行っている。2012年からは南雲竜太郎さんとのピアノデュオのコンサートも各地で行っている。

新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。会場に足を踏み入ると、そこは別世界。是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。次号vol.115は、6月頃発行予定です。3月末までに、6月～8月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※【助成事業】は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。

※未就学児は入場不可場合があります。☺️託児ありの公演には託児室を設置します。(要予約)

※2月上旬の情報です。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から公演・展覧会の延期、中止等の可能性もあります。詳細については、各問合せ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語 検索

分野別アイコン

コンサート

ミュージカル・演劇・舞踊

古典・伝統

美術展・写真展

イベントなど

コンサート

～さくらんど会館開館30周年記念～ 實川風 ベーゼンドルフアーピアノコンサート

3/3(金) 14:00 五泉市さくらんど会館 イベントホール

世界の名だたるコンクールで数々の輝かしい受賞歴を誇り、目覚ましい活躍を続けている、注目のピアニスト實川風(じつかわかおる)が贈る1時間。鋭敏な感性と高い技術を併せ持ち、ため息が出るほど美しい演奏が魅力です。ベーゼンドルフアーの響きを、ぜひご堪能ください。
出演:實川風(ピアノ)
曲目:シューベルト=リスト/魔王D.328、フォーレ/ノクターン第4番 変ホ長調 Op.36、ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ第23番 へ短調「熱情」Op.57 他



料 金	全席指定 一般 1,000円(当日500円増) 中学生以下 500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主 催 お問合せ	五泉市教育委員会生涯学習課村松事務所 0250-58-5082

コンサート

アップビート・ジャズ・オーケストラ 44thコンサート

3/5(日) 14:00 新潟市音楽文化会館

アップビートジャズオーケストラは結成46年目の地元新潟の社会人ビッグバンドです。3年ぶりに44thコンサートを開催することとなりました。スイングジャズを愛してやまないメンバーとゲストボーカルのふくまこづえさんによる共演をお楽しみください。
出演:アップビートジャズオーケストラ
高坂元己(司会)
ゲスト:ふくま こづえ(ボーカル)
特別出演:Naru(ドラム)
曲目:ムーンリバー
リベルタンゴ
A列車で行こう 他



料 金	全席自由 一般 1,500円(当日500円増) 学生 800円(当日200円増)
主 催 お問合せ	アップビートジャズオーケストラ事務局 080-7501-7688

コンサート

里アンナ 奄美の風コンサート

3/5(日) 14:00 新発田市民文化会館

「奄美の歌姫」と称される里アンナ。島唄を始め幅広い音楽シーンで活動を行っており、ミュージカル「レ・ミゼラブル」のファンテューヌ役や大河ドラマ「西郷どん」のメインテーマに歌で参加しました。その圧倒的な歌唱力をお楽しみください。
出演:里アンナ(奄美大島 島唄・三線)
佐々木俊之(ドラム)
中林万里子(ピアノ)



料 金	全席指定 5,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主 催 お問合せ	下越音楽鑑賞協会(KOKK) 0254-22-1404

コンサート

小野リサwith宮本貴奈DUO CONCERT

3/5(日) 15:00 ビーチホールまがたま

日本を代表するボサノバの女王「小野リサ」と国際的に活躍するマルチピアニストの「宮本貴奈」のデュオライブ。



料 金	全席自由 一般 5,500円(当日500円増) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主 催 お問合せ	糸魚川市民会館 025-552-5900 UNISONクリエイティブ 025-530-8013

🎵 **コンサート** 📌 助成事業

**新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団
第10回記念演奏会**

～新潟セントラルフィルが紡ぐ「運命」～
～これまでの集大成、そしてこれから～

3/5(日) 17:30 りゅーとぴあ コンサートホール
新潟県出身の演奏家を中心に編成された新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団による第10回目を記念する演奏会です。名フィルコンマスの日比氏によるヴァイオリン協奏曲、そして「運命」を中心とするオール・ベートーヴェン・プログラムをどうぞお楽しみください。
出演:日比浩一(ヴァイオリン/名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター)、磯部省吾(指揮)、新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団
曲目:歌劇「フィデリオ」序曲、ヴァイオリン協奏曲 二長調、交響曲第5番「運命」



料 金	全席自由 一般 3,500円 中学生以下 1,500円(当日各500円増)
主 催 お問合せ	新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団 090-4135-5229(石丸)

🎵 **コンサート**

**音楽でつながろう!
音コン・チアフルコンサート vol.2 “春祭”**

3/19(日) 14:00
りゅーとぴあ コンサートホール

県音楽コンクールの歴代受賞者や審査員、県内で活躍する音楽家によるクラシック・コンサートです。ウィルス禍によって、私たちの暮らしは一変しました。だからこそ、希望や安らぎ、勇気を与えてくれる音楽の力を届けたいーそんな思いで始めたのが「チアフルコンサート」です。今回は第2弾となります。弦楽・管楽アンサンブル演奏やピアノ協奏曲、オペラ、ミュージカルなど、華やかなガラ・コンサートをお楽しみください。



料 金	全席自由 一般 2,000円 中・高校生 1,000円(当日各500円増) 小学生 無料(要整理券:当日配布) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主 催 お問合せ	新潟日報社ふれあい事業部 025-385-7470

🎵 **コンサート**

第2回 ♪2台のピアノつなぐコンサート♪

3/26(日) 14:00 魚沼市小出郷文化会館 大ホール

公募によるピアノ演奏者が、ポップスからクラシックまで、多彩なジャンルの選曲でこれまでの練習の成果をステージで発表します! スタインウェイとベヒシュタインが奏でる音色をどうぞお楽しみに。



料 金	全席自由 一般 500円 高校生以下 無料
主 催 お問合せ	魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811

🎵 **ミュージカル・演劇・舞踊**

上越シニア劇団記念公演
雨の夏、三十人ジュリエットが還ってきた

3/11(土) 15:00 上越文化会館 大ホール

かつて日本海沿岸の小さな地方都市に一瞬の輝きを放って消えた、幻の少女歌劇団が存在した。はたして歌劇団のメンバーは...!? 上越文化会館の「上越シニア劇団」の活動が評価され、全国の公立文化施設の数ある事業企画の中から選ばれ入賞しました! その全国公立文化施設協会設立60周年記念「地域コミュニティ創造・再生事業企画提案コンペティション」受賞記念公演を上演します。
原作:清水邦夫 脚色・演出:今井明
出演:上越シニア劇団、上越市・近郊市民、JAZZDANCEサークル Leap
制作:上越文化会館



料 金	全席自由 500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主 催 お問合せ	上越文化会館 025-522-8800

🎵 **コンサート**

Fresh Artist Concert
(フレッシュ・アーティスト・コンサート)

3/25(土) 14:00 柏崎市文化会館アルフォーレ

アルフォーレ発、新潟ゆかりの若手演奏家による春を彩るコンサートを初開催します! 大学で音楽を専門に学ぶ現役学生と出身者がアルフォーレ・大ホールの響きを存分に生かして奏でる、ピアノ・声楽・サクソフォンの多彩な音色にご期待ください。
出演:二瓶諒也・二瓶伸夫(ピアノソロ・連弾)、長谷川紗耶(ソプラノ)・田中健太郎(ピアノ)、Lily Saxophone Quartet(サクソフォン四重奏) [横内魁人(ソプラノ)・浅沼鞠斗(アルト)・北野圭亮(テナー)・中村洋翔(バリトン)]



料 金	全席自由 入場無料 (要整理券) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主 催 お問合せ	柏崎市文化会館アルフォーレ 0257-21-0010

🎵 **古典・伝統**

伝統芸能文化講習会

4/23(日) 12:20
三条市体育文化会館 マルチホール

新潟県民の方々に広く伝統芸能の技術向上を目指し、この度三条市で吟詠、剣詩舞、民謡の講習会が開催されます。県内の文化団体所属者はもちろんのこと、一般の方々も楽しめる内容満載でお贈りします。日本を代表する一流講師陣による規範演技は必見です! 日本古来から伝わる伝統芸能をぜひご堪能ください。

出演:横山精真(詩吟) 鷺津龍蒼(剣詩舞) 岡田純明(尺八) 小林よしえ(民謡)



2022年の様子

料 金	全席自由 2,000円
主 催 お問合せ	伝承匠の会 0256-82-3375(古澤岳央)

✓ **イベントなど**

渋谷駿 マジックライブ 2023 新発田公演

4/23(日) 17:30 新発田市生涯学習センター

ダンスとマジックを融合させた独自のパフォーマンスを確立。数々の国際大会で優勝するなど、世界的な活躍を見せる渋谷駿が地元・新発田で約5年ぶりのマジックライブを開催します。老若男女問わず楽しめる華やかなショーは必見です! この機会にぜひ皆さまお誘いあわせのうえご覧ください。
出演:渋谷駿、浅井香穂、Leo 他



料 金	全席指定 一般 4,000円 25歳以下・障がい者 2,500円(当日各500円増) ※未就学児の膝上鑑賞は無料(ただし、着席鑑賞は25歳以下料金)
主 催 お問合せ	オフィスエスツーアート 042-657-5357

🎵 **古典・伝統** 📌 3月1日(水) 発売開始

鼓童 佐渡宿根木公演2023

4/29(土・祝) 14:30・**4/30(日) 11:00**・**5/3(水・祝) 14:30**

5/4(木・祝) 11:00・**5/5(金・祝) 11:00**・**5/6(土) 11:00**
14:30・**5/5(金・祝) 14:30**・**5/6(土) 14:30**

5/7(日) 11:00 宿根木公会堂

重要伝統的建造物群保存地区・宿根木に佇む「宿根木公会堂」。ゴールデンウィーク、春の佐渡を彩る特別な連続公演です。昔ながらの町並みと共にのおたのしみください。



料 金	全席自由 一般 4,000円 4歳~小学生 1,800円(当日各500円増) ※3歳以下無料(ただし、着席鑑賞は4歳~小学生料金)
主 催 お問合せ	鼓童 0259-86-3630

🎨 **美術展・写真展**

孤高の作家 楠瓊州展

3/11(土)まで 敦井美術館
10:00~17:00 (入館は16:30まで) 日曜休館

孤高と貧困の中、何事にも囚われる事なく、あくまで自由に、ただひたすら描くことに生きた「孤高の文人画家」楠瓊州。しかしその作品が脚光を浴び世に知れ渡ったのは、赤貧の内に死を迎えた十数年後のことでした。本展では没後の再評価が高まる瓊州の、やわらかで温かみのある作品32点に、「最後の文人」と謳われる富岡鉄斎の作品も加え展示します。



楠瓊州「百事如意」

料 金	一般 500円 高校・大学生 300円 小・中学生 200円 ※土曜日は小・中学生は無料
主 催 お問合せ	敦井美術館 025-247-3311

✓ **イベントなど**

夏井いつき句会ライブ

4/29(土・祝) 14:00 新潟県民会館 大ホール

BSNテレビの人気番組「プレバト!!」で俳句ブームを巻き起こした夏井いつき先生の句会ライブ。新潟市では初開催! 誰でも俳句が作れるようになる簡単なコツを夏井先生がわかりやすくレクチャーします。子供から大人まで楽しめる新しい形のライブです。



出演:夏井いつき

料 金	全席指定 3,500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
お問合せ	新潟県民会館 025-228-4481 BSNイベントダイヤル 025-247-0900

【主催】BSN新潟放送、(公財)新潟市芸術文化振興財団

🎵 **コンサート**

coba tour 2023
サムライ アコーディオン 弾きすて御免!

4/29(土・祝) 16:00 長岡リリックホール シアター

世界的アコーディオン奏者cobaのニューグラウンド! 還暦を過ぎて以降、それまで以上に新しい試みを模索し、挑戦する“油断のできないオトコ”cobaのCDデビュー30周年を記念したLIVE TOUR。全曲cobaの書き下ろしオリジナル曲。世界の音楽家達も羨む、その創造性に溢れたメロディライン。キャバシテを塗り替え続ける、cobaのリアルを体感してください。

出演:coba(アコーディオン)、天野清継(ギター)、天倉正敬(ドラムス)、内田義範(ベース)
ゲスト:徳永兄弟(フラメンコギターデュオ)



料 金	全席指定 5,500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主 催 お問合せ	(公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

縄文石器入門~縄文石器の特色をさぐる

3/12(日)まで 長岡市馬高縄文館
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 月曜休館

1万2千年におよぶ縄文時代、土器だけではなく、生活の用途に応じて様々な石器が生みだされ、変化を遂げてゆきました。本展では長岡市立科学博物館のコレクションより、重要文化財を含む長岡や周辺地域の主要な出土品を一堂に会し、その変化をたどります。当企画展に合わせてヒスイが「県の石」に指定されたことを記念し、長岡市内の遺跡で発掘されたヒスイの大珠を特集展示します。



料 金	一般 200円 高校生以下 無料
主 催 お問合せ	長岡市馬高縄文館 0258-46-0601

佐渡に人が住みはじめたころ
～縄文の大集落と米づくりの里～

3/21(火・祝)まで 佐渡博物館
8:30～17:00

1万以上続いた狩猟採集生活の縄文時代や、米作り中心で計画的に村を営んだ弥生時代についての企画展です。土器や石器などの発掘資料を通じて、佐渡の人々が、四季の恵みを利用したり、海を越えて各地と活発な交流をしたりと、大昔も豊かに暮らしていた様子について紹介します。



右宮遺跡出土 弥生土器 壺 長巻ヶ平遺跡出土 縄文土器

料 金	一般 500円 小・中学生 200円
主 催 お問合せ	佐渡博物館 0259-52-2447

明治維新と新発田藩
～異国船の来航から廃藩置県まで～

4/9(日)まで 新発田市立歴史図書館
9:00～17:00 月曜休館

嘉永6年(1853年)、ペリー率いるアメリカ東インド艦隊の艦船4隻の来航が、江戸時代の幕引きを告げました。新潟の湊にも異国の船が現れるようになり、新発田藩が警備にあたっています。その後、大政奉還・戊辰戦争を経て、明治4年(1871年)廃藩置県が行われ、新発田藩は新発田県となります。この新しい時代と出会う18年間の新発田藩の姿を、現存する資料から多角的な視点で解説します。ぜひご覧ください。



新発田藩の重臣たち 明治6年 豊田神社所蔵

料 金	入場無料
主 催 お問合せ	新発田市立歴史図書館 0254-24-2100

雪梁舎設立30周年記念 マイセン展

5/7(日)まで 雪梁舎美術館
9:30～17:00 月曜休館

2023年、雪梁舎は設立30周年を迎えます。開館以来、常設展示室「マイセンの部屋」において、マイセン磁器を常時展示してきました。1800年代のアンティークマイセンを中心に収集し、今やその作品数は300点を超えるコレクションとなっています。この過程には、さまざまな思い出と歴史が刻まれています。マイセンの磁器史300年のなか、制作された時代背景や個々の作品にまつわるストーリーも併せてお楽しみください。



マイセン「凱旋車に乗るウエヌ」

料 金	一般 500円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	雪梁舎美術館 025-377-1888

折って広がる美の世界
～屏風・折帖・扇子を中心に～

3/26(日)まで 新潟市會津八一記念館
10:00～18:00 (入館は17:30まで) 月曜休館

屏風、折帖、扇子は実用品であるとともに、一方では美的に装飾された工芸品ともいえるでしょう。いずれも折って畳める形式ですが、横に広げると折れた場面が展開され、大作となるのです。本展では、当館所蔵の屏風、折帖、扇子形式に仕立てた會津八一の書作品を中心に展示し、軸装や額作品のように一つの面で見せるものとは異なる場面展開の魅力を紹介していきます。



會津八一書・扇子(我思古人)

料 金	一般 500円 大学生 300円 高校生 200円 小・中学生 100円
主 催 お問合せ	新潟市會津八一記念館 025-282-7612

第6回 錯覚展 2023
杉原教授の不思議な世界

4/16(日)まで 池田記念美術館
3/31(金)まで 9:30～17:00 4/1(土)～16(日) 9:00～17:00
(入館は16:30まで、最終日は15:00まで) 水曜、3/6～3/10 休館

イケビの名物展覧会、「錯覚展」が今年も開催。東大名誉教授、明治大学研究特別教授である錯視研究の第一人者、杉原厚吉先生が制作した、錯覚立体を約50点展示します。鏡に映すと姿が変わったり、変わらなかつたり!? 脳の不条理な振る舞いを体感し、視覚の不思議さと危うさについて学んでみませんか。



「黒に帰る」(二科展入選)

料 金	一般 500円 高校生以下 無料
主 催 お問合せ	池田記念美術館 025-780-4080

【主催】(公財)池田記念スポーツ文化財団

tupera tuperaのかおてん。

4/1(土)～5/7(日) 新潟県民会館 ギャラリー
10:00～17:00 (最終入場は16:30まで)

絵本を中心に活躍しているクリエイティブ・ユニットtupera tupera(ツペラ ツペラ)。絵本原画のほかにも参加型の立体作品や映像、読書コーナーなどめくるめく「かお」だらけの世界をお楽しみください。



©tupera tupera《床団愉男》撮影・羽部高之

料 金	一般 1,600円 中学・高校・大学生 1,000円 3歳～小学生 700円 ※アンビュール(電子チケット)のみで販売
主 催 お問合せ	TeNYチケット専用ダイヤル 025-281-8000 新潟県民会館 025-228-4481

【主催】TeNYテレビ新潟、(公財)新潟市芸術文化振興財団

美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方

4/8(土)～5/28(日) 新潟市美術館
9:30～18:00 (券売は17:30まで) 月曜休館 ただし、5/1は開館

絵本「うさこちゃん ひじゅつかんへいく」(ディック・ブルーナ 文・絵/まつおかきょうこ 訳、福音館書店、1997)は、ミッフィー(うさこちゃん)が初めて美術館を訪れ、美術作品と出会った驚きと喜びがつつられています。本展はこの絵本をガイドに新潟市美術館の所蔵品を紹介いたします。また、ミッフィーの生みの親であるディック・ブルーナ(1927-2017、オランダ)のデザインワークも展示し、ブルーナの創作の秘密に迫ります。



© Mercis bv

料 金	一般 1,200円 高校・大学生 1,000円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	新潟市美術館 025-223-1622

【主催】新潟市美術館、NST新潟総合テレビ

新潟県立近代美術館 開館30周年記念
望郷の画家 橋本龍美展 ～神も、庶民も、バケモノも

4/15(土)～6/4(日) 新潟県立近代美術館
9:00～17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館 ただし、5/1は開館

橋本龍美(本名誠吉)は、加茂市出身の日本画家です。「新世代の登場」と高い評価を得た背景には、幼い頃に乳母によって語られた夜啼に登場するバケモノや加茂祭の賑わいと興奮がありました。平成28年に亡くなった彼の没後初となる回顧展により、その画業を振り返ります。



橋本龍美《お化地蔵》1966年

料 金	一般 1,200円 高校・大学生 1,000円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	新潟県立近代美術館 0258-28-4111

三国街道塩沢宿 武者人形がざり

4/15(土)～6/5(月) 塩沢宿牧之通り
10:00～16:00 時間・休日は会場により異なります

男子の誕生を祝うとともに、無事に成長し、強く逞しく、賢い大人になるようにとの願いを込めて端午の節句に飾られる五月人形。その一つである武者人形が塩沢宿牧之通りの商店街を中心とした約20軒で飾られます。ご当地の塩沢織布で作った「塩沢お召し」の木目込み人形や、国の重要無形文化財に指定されている越後上布や塩沢軸などを使ったこいのぼりなど、古くは明治から平成に至るまでの武者人形の数々をどうぞご堪能ください。



料 金	入場無料
主 催 お問合せ	射干(しゃが)の会 090-7244-2353

第10回 古民家で野の花展

5/27(土)～5/28(日)
奴奈川姫(ぬながわひめ)の家

10日町市室野にて、再生した古民家「奴奈川姫の家」(10日町市室野4505:室野集会所向かい)で毎年春と秋交互に野の花と古民具を用いた花展を行っています。今回はアザミやカキソバタ、キボウシ、シャガなどの花材の使用を予定していて、どなたでも自由に古民家と野の花の展示を楽しむことができます。春の息吹を感じながら、どうぞごゆっくりご覧ください。



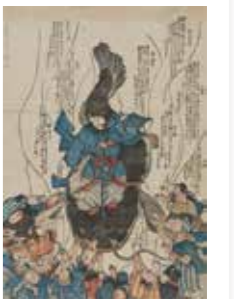
2022年の展示より

料 金	入場無料
主 催 お問合せ	野の花を活ける会 090-5255-9699(岩田)

伝える 一災害の記憶
あいおいニッセイ同和損保所蔵災害資料

4/22(土)～6/4(日) 新潟県立歴史博物館
9:30～17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館

同和火災(現あいおいニッセイ同和損保)の廣瀨鉞太郎氏が収集した災害資料は、18世紀から20世紀初頭に日本全国で発生した災害をほぼ網羅しています。資料から見える人々の揺れ動く感情や、それを乗り越えて後世に伝えようとする姿勢は、現代と驚くほど重なります。過去の人々は一体どのように災害を記憶し、伝えようとしたのか。本展では廣瀨コレクションのうち約140点の資料から紹介します。



「鮎を押える鹿島大明神」安政2(1855)年

料 金	一般 840円 高校・大学生 600円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	新潟県立歴史博物館 0258-47-6130

佐川美術館コレクション
平山郁夫が描く 世界遺産展

4/15(土)～6/18(日) 新潟市新津美術館
10:00～17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館 ただし、4/24、5/1、6/12は開館

日本画壇を代表する画家、平山郁夫(1930-2009)は仏教伝来やシルクロードを生涯のテーマとして創作活動にあたりました。世界各地の文化財保護に心血を注いだことでも知られ、各地の文化遺産を視察や調査で訪れた際に取材し、制作した作品も多く残っています。本展では佐川美術館(滋賀県守山市)が所蔵する平山が描いた世界遺産の作品を紹介するほか、世界遺産登録を目指す「佐渡島(さど)の金山」についての展示も併設します。



料 金	一般 1,000円 高校・大学生 800円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	新潟市新津美術館 0250-25-1300

【主催】新潟市新津美術館、NST新潟総合テレビ

親子で楽しもう

～子どもとワクワク・ドキドキを～

イベントなど

春の特別展「ポケモン化石博物館」

3/4(土)～6/25(日) 新潟県立自然科学館

平日 9:30～16:30 土日祝 9:30～17:00

(最終入館は閉館30分前) 火曜、5/8休館 ただし、3/21、28、4/4、5/2は開館

「ポケットモンスター」シリーズに登場する、カセキから復元されるポケモンの「カセキポケモン」と私たちの世界で見つかる「化石・古生物」を見比べて、似ているところや異なっているところを発見してみよう!

料金
一般 1,380円 中学生以下 600円
未就学児無料
※常設展観覧券を含む

お問い合わせ
新潟県立自然科学館
025-283-3331



© 2023 Pokémon. © 1995-2023 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.
ポケモンマスター・ポケモン・Pokémon は任天堂/クリーチャーズゲーム/フリーク登録商標です。

ミュージカル・演劇・舞踊

助成事業

人形劇団むすび座『オズのまほうつかい』

3/19(日) 14:00
三条市体育文化会館 マルチホール

3/21(火・祝) 15:00
高田城址公園オーレンプラザ

よく知られていて楽しい物語『オズのまほうつかい』。その楽しさはそのままだ、しかしそれだけではなく、むすび座ならではの独自の視点と、人形劇だからこそ可能な表現を追求し、むすび座でしか創り得ない『オズのまほうつかい』を創りだします。

料金
おとな 1,000円 子ども(4歳～中学生) 500円

主催・お問い合わせ
子ども文化舞台芸術にいがた
025-264-7060



ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり

りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コース APRICOT2023春季公演 「長ぐつをはいた猫」&「幸福な王子」

3/18(土) 14:00・3/19(日) 12:00
16:00

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 劇場

大人にはないユニークな発想で創り上げるAPRICOTメンバー演出舞台! 子どもから大人まで、ご家族そろって楽しめる音楽劇です。春休みはぜひ劇場へ!

料金
入場無料 要整理券(事前申込み制)
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問い合わせ
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
025-224-7000

(平日10:00～18:00/休館日除く)



APRICOT2021春季公演「砂の妖精」

【主催】新潟県、(公財)新潟市芸術文化振興財団、令和4年度舞台芸術を活用した県民参加・体験拡大プロジェクト実行委員会

コンサート

第42回 長岡少年少女合唱団 定期演奏会 ～春風にのせて こどもたちが贈る とっておきのハッピータイム～

4/30(日) 14:00
長岡リリックホール コンサートホール

小学生から高校生までが所属する長岡少年少女合唱団の定期演奏会です。明るく元気いっぱいな歌声をぜひお楽しみください!

出演:中村美智子(指揮)、箕輪美帆(ピアノ)、長岡少年少女合唱団
曲目:ミマス/COSMOS、上田真樹/童声(女声)合唱組曲「あらしのよるに」より「ひみつの友だち」、「満月」他

料金
入場無料
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問い合わせ
(公財)長岡市芸術文化振興財団
0258-29-7715

【主催】(公財)長岡市芸術文化振興財団、長岡少年少女合唱団



2023年度(令和5年度)事業のご案内

県内各地のホールなどと共催で公演を実施する予定です。詳細は4月以降、各開催館ホームページ等で順次お知らせします。

お問い合わせ (公財)新潟県文化振興財団(平日8:30～17:15)
025-228-3577(3月末まで)
※4月3日(月)からは新潟県文化課 025-280-5139

コンサート

ハンサム四兄弟 スペシャル・コンサート



8/20(日) 見附市文化ホール アルカディア
日本を代表する4人のバリトンで結成された「ハンサム四兄弟」と、長岡市出身の鈴木愛美(ソプラノ)がゲスト出演する華やかなステージ!
宮本益光/与那城敬/近藤圭/加来徹/加藤昌則(ピアノ)
ゲスト:鈴木愛美(ソプラノ) ※長岡市出身

ミュージカル・演劇・舞踊

日生劇場 ファミリーフェスティバル 2023 音楽劇『精霊の守り人』 新潟公演



上橋菜穂子 作・二木真希子 絵
『精霊の守り人』(創成社)

9/3(日) 新潟県民会館 大ホール
世界中で愛される日本発のファンタジー、上橋菜穂子作「精霊の守り人」を初舞台化!

古典・伝統

鼓童交流公演 2023

9/23(土・祝) 胎内市産業文化会館
9/24(日) 湯沢町公民館

太鼓の魅力が五感で感じられる舞台。太鼓体験コーナーや楽しいトークが人気。



コンサート

藝大フィルハーモニア 管弦楽団 魚沼公演(仮称)

10/22(日)
魚沼市小出郷文化会館 大ホール
ゲスト: 笛田博昭(テノール) ※湯沢町出身
山宮るり子(ハープ) ※新潟市出身



山宮るり子

コンサート

奥村愛 ヴァイオリン・カルテット

7/16(日) ラポルテ五泉
奥村愛/西江辰郎/他2名/山田武彦(ピアノ)
7/23(日) 南魚沼市民会館 大ホール
奥村愛 ※新潟市出身/鍵富弦太郎 ※新潟市出身/西江辰郎/佐久間聡一/山田武彦(ピアノ)



ミュージカル・演劇・舞踊

キーウ・クラシック・バレエ 『白鳥の湖』全2幕

8/27(日)
長岡市立劇場 大ホール
バレエの代名詞といえる作品。初めてのバレエとしても、何度も観るバレエとしても文句なしのプログラム。



古典・伝統

小千谷市民会館 開館50周年記念事業 はじめての落語

9/9(土) 小千谷市民会館
「落語のイロハ」や「寄席囃子」など、落語がさらに面白くなる講座付き公演。
林家たい平/林家はな平/稲葉千秋(お囃子)他



ミュージカル・演劇・舞踊

劇団四季 ファミリーミュージカル 『エルコスの祈り』

10/21(土) 糸魚川市民会館
11/5(日) 魚沼市小出郷文化会館 大ホール



ミュージカル・演劇・舞踊

劇団四季ミュージカル 『クレイジー・フォー・ユー』

11/19(日)
上越文化会館 大ホール
観るだけで幸せになれる。これぞミュージカル・コメディの決定版!



撮影:荒井健

公益財団法人新潟県文化振興財団解散のご挨拶

公益財団法人新潟県文化振興財団 代表理事 大浦 容子

公益財団法人新潟県文化振興財団の代表理事の大浦容子です。

本財団は、来る令和5年3月31日をもって解散いたします。

昭和56年3月に設立された本財団は、県立文化施設の管理運営と新潟県民会館を中心とした舞台公演の開催や、県民の自主的な文化活動への支援事業の実施など、県内の文化振興に努めてまいりました。近年は、舞台公演を県内の文化ホールとの共催により実施するなど、音楽、演劇、舞踊、古典芸能など様々な演目を各地域で開催して、県民の皆様へ優れた公演を身近で鑑賞できる機会を提供してまいりました。

このたび、新潟県からの提案により、文化振興施策の更なる充実に向け、本財団は新潟県と一体化することといたしました。これにより本財団が実施してきた事業は、基本的に新潟県が引き継ぐこととなります。

これまで財団が蓄積してきた舞台公演等に関するノウハウなどを新潟県が継承し、事業を安定的・継続的に実施していくことで、県内の文化・芸術の更なる振興へと繋がっていくことを期待いたしております。

本財団は設立以来、42年で幕を閉じることになりますが、これまでの長きにわたり県民の皆様から賜りました厚いご支援とご理解、ご協力があったからこそ財団の活動を続けてくることが出来ました。ここに県民の皆様から賜りましたご厚情に、心から深く感謝申し上げます。

新しい時代における新潟県の文化・芸術の更なる振興のために、県民の皆様から引き続き、ご支援、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたしまして、解散のご挨拶いたします。誠にありがとうございました。

財団保有書籍等の進呈について

この度保有している書籍・CDを無償で進呈することとしましたので、ご案内致します。

保有書籍一覧(一部)

- 最新名曲解説全集 全24巻 (株)音楽之友社出版 1979年出版
- 世界の音楽1~80 CD付き (株)音楽之友出版1992年出版
- 名曲家別名曲解説 (株)音楽之友出版 1996年出版
- オックスフォード オペラ大辞典 (株)平凡社出版 1996年出版
- オペラ史 上巻/下巻 (株)音楽之友出版 1957年出版
- ダンスマガジン(雑誌) (株)音楽之友出版 1995年4月~

保有CD一覧(一部)

- 喜歌劇「こもり」全曲/ヨハン・シュトラウスⅡ世
- 歌劇「トゥーランドット」全曲/プッチーニ
- 「エリーゼのために」アントルモン/ピアノ名曲集
- 日本の伝統音楽 雅楽~平成のオーケストラ
- 能楽~室町の仮面劇
- 歌舞伎~江戸のグランド・オペラ
- 琵琶~哀・吟遊



※お引取に係る費用は、負担いたしません。
※基本的には、当財団窓口でのお渡しとなりますが、詳細につきましてはお問合せください。
※販売等はご遠慮ください。
※お引取りの際は、専用紙にご記入をお願いします。

お問合せ先 新潟県文化振興財団 総務課 伊藤
【TEL】025-228-3577 (平日9:00~17:00)
【E-mail】ito@niigata-bunka.jp

Culture
Niigata

- 発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
- 発行部数 13,000部
- 配布先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

●発行 公益財団法人 新潟県文化振興財団
TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818
E-mail jigyou@niigata-bunka.jp WEB https://www.niigata-bunka.jp
Address 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料実費にてお送りしています。
住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(140円/1冊)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。
複数冊ご希望の場合はお問い合わせください。

— シリーズ —

URAKATA

裏を語る

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!

舞台を製作しているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうため、ここでは裏方で活躍する人々をご紹介します。第27回はりゅーとびあ新潟市民芸術文化会館事業企画部演劇企画課の今井美沙子さんに「事業企画」というセクションの仕事内容について聞いた。

事業企画
今井美沙子

一人でも多くの方々に 芸術の魅力を伝えたくて

信濃川ほとりの自然豊かな白山公園内にあるりゅーとびあ。コンサートホール、劇場、能楽堂の3つのホールを有し、芸術文化を発信する場として市民に愛されている。コンサートや演劇、舞踊、能楽などが日々開催されているが、これらの公演を企画し、実施するセクションが事業企画部である。

「事業企画部は、音楽企画課、演劇企画課、舞踊企画課、広報営業課に分かれていて業務の内容もそれぞれ異なります。例えば、音楽企画課のスタッフは、りゅーとびあでコンサートを行う優れた音楽家を探し求め、全国各地で開催されるコンサートなどへ出向いたりしています。自分たちの目と耳で確かめて、『この人だ』という方に依頼交渉も行っています」と話す今井美沙子さん。自身は演劇企画課の所属になる。

「演劇に関しては、1から企画を立ち上げてプロデュースする公演もありますが、劇団や劇場など他の製作団体が企画した舞台やミュージカルなどの公演を興行する場合も多いです。とはいえ、『市民の皆様は芸術の魅力を伝え、生きる喜びを感じてもらおう』というりゅーとびあとしての使命があります。そのことを念頭に置いて興行する舞台やミュージカルなどを選んでいきます」

その他、りゅーとびあでの公演のため、新潟に来られる演出家や脚本家、俳優などに講師をお願いし、市民向けのワークショップや講座を企画実施することも。

「昨年暮れは能面師の方に講師になっていただき、能面の絵付け体験を行いました。これまでになかったタイプのワークショップということで大変好評いただきました」

子どもたちの演劇スタジオ APRICOT

演劇企画課の中で、今井さんが2014年から担当しているのは演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOT(アプリコット)。りゅーとびあでの自主製作プロジェクトだけに、貴重な存在だ。

「1998年にりゅーとびあが開館した際、アクターズコースを開講したところ、7名の子どもたちが応募してきました。ただ、発表公演では子どもの役がなかったので、それなら子どもたちだけの芝居を作ろうと『町から来た少女』を上演したそうです。その作品には子どもにしかできない表現と、大人の演劇にはない感動と反響があったことから、子どもの演劇集団を作ろうということになり、2001年から正式に演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOTが誕生しました」

現在は小学4年から高校3年までの約50名が在籍し、セリフ表現、歌、ダンスを専門講師の指導を受けている。みんな協力して舞台作品を作り上げ、毎年夏季と春季に公演

演劇や舞踊、音楽の公演を企画実施。 名前のない業務の数々をこなす。

を実施している。

今井さんの仕事は年2回の公演に合わせて行う稽古スケジュールの作成や稽古場の確保、また、広く告知するための宣伝活動や公演チラシの作成、さらに舞台製作に関わる演出家、照明、音響など各セクションのスタッフとの細かな調整など実に多岐にわたる。それ以外に保護者とのやりとりなども重要な仕事だ。

「毎日いろいろなことが同時進行で動くので、マルチタスク的な処理がスムーズにできるようになるのが目下、私の課題です」という今井さん。誰と何を話したか、誰に伝えるべきかなどを忘れないよう、黒いショルダーバッグには付箋を常備し、メモしているそうだ。

実は今井さん自身、中学1年から高校2年までAPRICOTに在籍していた経験がある。

「当時、自分たちのために大人たちがどんなことをしてくれているか、ちゃんと見ていたつもりだったのですが、今、自分がその大人の立場になってみて、実は子どもたちが知らないところで、名前すらしないような雑務の数々をしてくれていたんだなと気づきました」

子どもたちの成長を見守るのも大切な仕事

小学生の頃の今井さんは、ちょっと目立ちたがり屋で演劇

クラブに入っていた。それもあってAPRICOTで活動していたはとこに刺激され、自身も中学1年から入団。平日は学校が終わってから、そして土日は昼夜稽古に明け暮れていたという。

「高校受験で長く抜けた時期もありましたが、今思えば、中学高校生活の大半をAPRICOTの仲間と過ごしていた気がします。芝居の稽古を通してずっと一緒だったせいか、仲間との関係も濃密でしたね」

APRICOTこそ、今井さんにとってまさに“青春”。それだけに今、APRICOTで活動している子どもたちにとっても、そうであってほしいと願っている。だからこそ、いろいろな業務を担当しているが、一番心を遣っているのはやはり団員である子どもたちのことだと言う。

あくまでそっと見守るという立場を貫く。だが、子どもたちの変化には敏感でありたいと心がけている。

「少しなら良いのですが、明らかにいつもと様子が違うと感じたら、声をかけたり、場合によっては、保護者の方に相談したりするようにしています」

以前、よく人と衝突する、手のかかる女の子がいた。その子がAPRICOTを高校3年で退団するとき、「小4で入ってからずっと辞めずに続けてきてよかった」と言ってくれたそうだ。

「彼女にとってAPRICOTが家でも学校でもない、大事な居場所になっていたことが本当にうれしかった。私も子どもの頃、そうだったから。何より子どもたちの成長を間近で

見られるのがうれしい。ものすごく貴重な経験をさせてもらっていると感謝しています」

市民に愛される りゅーとぴあを目指して

団員だった子どもの頃、りゅーとぴあの大人たちには良くしてもらった記憶しかないと言う。今、そこで共に働く立場になってからも感じていることは当時と全く変わらないそうだ。

「誇りを持って仕事している、尊敬できる人ばかりです。私ももっと頑張らなければと思ってしまいます。中学でAPRICOTの団員になっていなければ、間違いなく今ここにはいないので、あのときの自分にもありがとう!って言いたいです」と今井さん。

今後もしゅーとぴあの一員として、もっと市民に愛される場所を目指し、できることを精一杯していきたいと考えている。

「かつてAPRICOTで一緒だった仲間が、現在、プロのミュージカル俳優や劇団四季のスタッフとして活躍しているんです。彼らを呼んでワークショップを開催し、彼らをとおして演劇の魅力をより広く伝えていく。そんなことができたなら素敵だなと思っています」



事業企画 **今井美沙子**

新潟県生まれ。小学4年のとき、クラブ活動で演劇と出会う。中学1年から高校2年までりゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOTに在籍。高校1年で劇団カタコンベに入団、11年在籍後、退団。商業高校を卒業後、約2年間税理士事務所に勤務し、2012年公益財団法人新潟市芸術文化振興財団へ入社。りゅーとぴあ事業企画部演劇企画課職員として現在も勤務。14年からは演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOTの制作を担当。

INFORMATION



APRICOT団員大募集!

りゅーとぴあが企画運営する「演劇スタジオキッズ・コースAPRICOT」に入団しませんか? 演劇という表現方法をとって豊かな感性と表現力を育むことができます。在籍できるのは小学4年から高校3年まで。オーディションは例年4月と9月に実施(約1カ月前から告知)。体験ワークショップも実施しています。

お問い合わせ | りゅーとぴあ事業企画部
TEL.025-224-7000(平日10:00~18:00/休職日除く)

公演情報

りゅーとぴあ演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOT2023春季公演
「長ぐつをはいた猫」&「幸福な王子」

3/18(土)・19(日) ※詳しくはP9をご覧ください。